



令和6年4月23日

各位

会社名 株式会社ファルコホールディングス
代表者名 代表取締役社長執行役員 安田 忠史
(コード番号：4671 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員管理室長 大馬 久幸
(TEL. 06-7632-6150)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和5年8月10日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

令和6年3月期通期(累計)連結業績予想(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 41,700	百万円 2,000	百万円 2,100	百万円 1,300	円 銭 115.82
今回修正予想 (B)	43,000	2,150	2,280	1,650	150.18
増減額 (B - A)	1,300	150	180	350	—
増減率 (%)	3.1	7.5	8.6	26.9	—
(ご参考) 前期実績 (令和5年3月期)	46,913	3,075	3,310	2,261	215.29

2. 業績予想の修正の理由

令和5年5月に国内の新型コロナウイルス感染症(以下、「COVID-19」)の感染症法上の位置付けが、第5類に移行したこと等により、社会経済活動の正常化に向けた動きが進む中、当社グループにおきましては、臨床検査事業の COVID-19 関連検査の受託数が著しく減少いたしました。一方で受診控え等により減少していた COVID-19 関連以外の検査においては、アレルギー及び感染症関連の検査受託数が一定数戻りました。また、調剤薬局事業においても処方箋応需枚数が回復を見せました。これにより令和6年3月期通期における臨床検査事業及び調剤薬局事業の売上高は、前回の想定を各3%程度上回る見込みであります。

さらに、ICT を活用した事業構造の改革の進展、ICT 事業の黒字化による収益の改善等により、連結上の営業利益は前回公表を1.5億円、経常利益は1.8億円程度上回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券の売却等により3.5億円程度上回る見込みであります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上